

事業評価シート

事務事業名	文化財保護事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 主要施策名	史跡・遺跡・文化財等の保全と保護	事業コード	4513

事業の目的	町内の史跡等重要なものについて、その保存及び活用のため必要な措置を講じ、町民の文化的向上に資するとともに、文化の進捗に貢献することを目的とする。			
事業の内容	六郷城跡の保存管理、坂本東嶽邸(母屋棟)耐震改修工事、坂本東嶽邸収蔵品の修復・保存処理、天陪の一本杉樹勢維持管理業務、カマクラ保存会の支援			
事業の対象	指定文化財			
事業費	年度・区分	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度予算
	金額	5,036 千円	18,202 千円	4,361 千円

事業の効果等	広報を活用することで、講座等の開催にあって多数の参加が得られた。適切な保存管理により、将来的に活用幅が広がった。			
実績・成果等 (数値)	坂本東嶽邸の耐震改修工事の実施 千畑中学校総合学習(1回)(郷土資料館) 後三年合戦金沢柵公開講座(280名)(横手市教委との共催)			

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
判定説明 及び考察	郷土理解が深まることによって、町民の一体感が醸成される。 収蔵する史資料の適切な保存管理ができる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------